

～世の中にイノベーションを起こすコンセプト経営研究イベント～ 第3回カンパニー・コンセプト・カンファレンス It's a ソニーコンセプト

～たった1日で、7兆円企業になったソニーのイノベーションの原点が学べるセミナー～

2015年7月26日
13:00-18:00
in 渋谷シダックスカルチャーホール

間違いなく、日本が誇るイノベーションカンパニーのひとつ。それは言うまでもなく「ソニー」です。ソニーの売上は7兆円を誇り、従業員は約15万人も在籍。未だソニーは日本を代表する誇り高さ企業であることに間違いのないです。

この「ソニー」の原点をあなたは知りたくありませんか？

あなたも、ソニーのようなイノベーションを起こせる企業になりたいと思いませんか？

7兆円企業という戦後最大のベンチャー企業であるソニーは、**製品ではなく「ライフスタイル」や新しい「コンセプト」を生み出している**からこそ、ソニーだったのです。ソニー製品、誰もが一度は手にとったことがあるはず。ここ数年は少し寂しいニュースも流れてきますが、それでもソニー製品を生活の中で使ったことのある方は多いでしょう。しかし、**ソニーが私たちの生活の中でコンセプトを創りだしてことは事実**。であれば、今ここでもう一度ソニーのコンセプトを学ぶ場をつくるのが、世の中の経営者にとって大きな貢献になるのではないかと考え、今年2015年のC3は「ソニー」をコンセプトにすることにしました。もちろん、パワーコンテンツジャパン株式会社がやるのですから、普通のセミナーにはいたしません。元幹部、役員・・・というセミナーは、どこかで言われているでしょう。私たちが知るべきは、もっと生々しい現場の「コンセプト」のはずです。そこで、今回は次の3点にこだわりました。

1. 評論家、研究者は呼ばず、ソニーの幹部でない元 OB に限定する
2. 書籍など形になっていない、ソニーの現場の話をする
3. 1日で、ソニーのマーケティング、コンセプト・デザイン、ヒストリー、組織のコンセプトを一気に学べる場にする

2015.7.26 【ソニーコンセプト】 スペシャル講師のご紹介

これだけの「ソニーコンセプト」を語れる講師陣は二度と集められないと思います。内容がセンシティブであるため、収録等は一切行いません（厳密に言うと、行えないのです）。ぜひ、この機会に日本最高のイノベーション企業「ソニー」のコンセプトを学んでください。

第1部 ソニーのマーケティング・コンセプト

～国内・海外マーケティング担当者が、ソニーの「内部」のマーケティングを公開～



熊谷 万紀(くまがい まき) 氏

ソニー歴37年。一貫してマーケティングに従事。歴代のマネジメントトップと関わり、ソニーのマーケティングの現場、そして管理職を23年、広告宣伝を統括した。ソニーが7兆円企業になるまでの37年、マーケティングを担当してきた。ソニー女性初の海外赴任(米国NY)、世界30カ国を出張。グローバルマーケティングの担当も多く、早くからアメリカやヨーロッパ諸国でのブランドマーケティングに従事。まさにソニーの成長マーケティングを知る現場の人である。

第2部 ソニーのコンセプト・デザイン

～井深氏・盛田氏の「孫弟子」が、ソニーの製品コンセプト、デザインを語る～



田村 新吾(たむら しんご) 氏

ソニー歴37年。井深氏・盛田氏のいわば孫弟子世代。商品開発、マーケティング、事業部経営を担う。オープンリアル、テーブルコーダー、ワープロ、カセットデッキ、レコードプレイヤー、CD-ROM、二足歩行ロボット「キュリオ」の開発等に携わる。現在、株式会社ワンダーワークス代表取締役。

第3部 ソニーのワーキングコンセプト

～ソニースピリッツの体現者が、ソニーのイノベーションを起こせた理由を語る～



落合 良(おちあい りょう) 氏

ソニー歴37年。ソニー初の女性管理者。盛田氏の秘書を経験。製品の取扱説明書を10年にわたって製作。真の意味でユーザーに合った世界中の取扱説明書をつくるため、アメリカ、イギリス、フランス、ベルギー、ドイツ、スイス、イタリアへ渡航。また、IHクッキングヒーターの原点となった「天ぷらボタン」を開発。IH製品の原点をつくる。1970年代、ウォークマンのマーケティング・リサーチを担当。その後、自分軸マーケティングを開発。まさにソニースピリッツの体現者。

第4部 ソニーの組織コンセプト

～ソニーの人事を担った男が、自由闊達な人材採用・育成について語る～



深野 誠(ふかの まこと) 氏

ソニー歴28年。一貫して人事を担当。主にグローバル展開をする海外事業部の人事に携わり、盛田氏とともに渡航した国の数は60カ国以上。元ソニー 国際人事部・採用部統括部長。2002年から10年間、グラクソスミスクラインにて取締役人財本部長を歴任。2014年、MF consultingにて人事・組織に関するコンサルティングをスタート。

第5部 ソニーから学んだコンセプト経営

～ソニーOBから学んだ「コンセプト経営」を現代の言葉で語る～



横須賀 輝尚(よこすか てるひさ) 氏

パワーコンテンツジャパン株式会社 代表取締役 行政書士。2007年に創立した土業向け経営スクール「経営天才塾」は、のべ全国1500名を超える参加者となり、土業向けのスクールとしては事実上日本一。土業にとどまらず、中小企業のコンサルティング実績も多数あり、資格の活用、小さな会社の経営に関する専門家である。現在は、「コンセプト経営®」という新しい経営手法でビジネスを拡大中。

セミナー概要

日時 2015年7月26日(日) 13:20～18:00(開場12:45)

場所 シダックス カルチャーホール(渋谷駅より徒歩6分)
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-10
シダックス カルチャービレッジ

受講料 一般席:6,000円(税抜)

I LOVE SONY席:9,000円(税抜)

定員 一般席:107名 **I LOVE SONY席:限定20名**

講師及びプログラム

13:20～13:30	基調講演	横須賀 輝尚
13:30～14:20	第1部	熊谷 万紀氏
14:30～15:20	第2部	田村 新吾氏
15:30～16:20	第3部	落合 良氏
16:30～17:20	第4部	深野 誠氏
17:20～17:50	第5部	横須賀 輝尚

I LOVE SONY席特典

今回は、VIP席ならぬ「I LOVE SONY席」を特別席としてご用意しました。講師の話により近くでお聞きになりたい方や今回の特別特典にご興味ある方はぜひ「I LOVE SONY席」にお申込みください!

1. 最前列及び中央二列目をI LOVE SONY席として確保

セミナー会場の最前列、そして中央二列目の席をI LOVE SONY席として優先的にご案内いたします。これによって、講師の話を間近で聞くことが可能です。



2. PCJオリジナル C3グッズをプレゼント!(5000円相当)

パワーコンテンツジャパン株式会社のデザイナーが、C3とソニーをイメージしたオリジナルグッズを製作しました。当日会場でも数量限定でお買い求めいただけますが、I LOVE SONY席にお申込みの方には、すべてのグッズをプレゼントいたします。内容は会場についてからのお楽しみです!



3. おかばく「パワーコンテンツジャパンコンセプトブック仕様」プレゼント!

「お母さん、明日からばくの会社はなくなります」の新カバを製作!パワーコンテンツジャパンのコンセプトブック仕様となっておりますので、書店やアマゾンでは手に入らない特別仕様になります。



横須賀輝尚からのメッセージ

VAIO事業の売却、スマホ事業の苦戦...様々なことが擲げられている今のソニーですが、これには大いなる誤解が含まれていると、取材する中でわかりました。迷走だの何だの言われようとも、今のソニーは新しいイノベーションカンパニーになるために、新しいソニーになるためのプロセスをたどっているだけなのです。

そして、ソニーの特徴は様々ですが、他のメーカーと大きく違うのは、「ソニー製品を愛している」人が世の中に多いということ。誤解を恐れずに言えば、パナソニックが好き、NECが好き、そういう声はあまり聞きません。唯一、ソニーだけが「ソニーが好き」と言われます。この秘密も当日わかるでしょう。

イベント主催者として、今回のイベントは当然ソニーのコンセプトを学ぶというものがありますが、裏側にもコンセプトを持ってお待ちしております。ソニーに興味がある方、元ソニーの方、ソニー製品が好きな方。ぜひ当日はソニーの話題で盛り上がりましょう。当日会場でお会いできることを楽しみにしております。

パワーコンテンツジャパン株式会社代表

横須賀輝尚



WEBお申込みはこちらから → <http://www.keieitensai.com/ccc2015/>

ccc2015 コンセプト経営

検索

FAXお申込み

下記すべてにご記入の上、ファックスにて送信してください。
お間違いのないよう、楷書でお書きいただけますと幸いです。

席種	<input type="checkbox"/> 一般席(6,000円)	<input type="checkbox"/> I LOVE SONY席(9,000円)	※チェックを入れてください
フリガナ		フリガナ	
貴社名		ご担当者様名	
Eメール		電話番号	
		携帯番号	
住所	〒 -	FAX 番号	

運営会社: パワーコンテンツジャパン株式会社
代表取締役 横須賀 輝尚
〒160-0004 新宿区四谷 1-18 オオノヤビル 5F
電話 03-6380-0160 FAX03-6380-0161

パワーコンテンツジャパン株式会社
FAX **03-6380-0161**